

岩手教区報

第346号
 立教184年10月1日
 天理教岩手教務支庁
 盛岡市馬場町3-40
 TEL 019-622-7962
 FAX 019-623-9597



困難を乗り越えて 青年会委員長 相澤 元

いつも青年会活動の上にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。

今年の本部青年会総会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら昨年を引き続き、中止が発表されました。

ちょうど1年前のこの月、本教区報の巻頭言で、私自身は青年会員の年齢として最後の青年会総会になるので必ず参加したいと思う、という旨をお伝えさせて頂きました。残念ながら、残念ながらその願いは叶いませんでした。ですが、現時点で2回目のワクチン接種も終わっていますので、せめてもという思いから、今月おちばへ帰らせて頂く予定です。

さて、岩手教区青年会ではコロナ禍の中でも、今できる事をさせて頂こうという事になり、教区管内の教会を拠点にして、基本的に屋外での作業に限りませんが、ひのきしんをさせて頂く活動を新たに展開しております。これまでも教会に限らず、地域の公園や教会のお墓地などのひのきしんをさせて頂きました。皆さんに本当に喜んで頂き、いつもこちらが元気を頂きます。1か所に集まって行事を開催するのが難しい現在、青年会本部が推奨している「地域に根ざした活動を」

という観点でつとめています。また、このような活動を通して、同じ地域に住まう教友のコロナ禍で沈みがちな気持ち、少しでも明るく元気になって頂けるよう、今後も活動を継続していきたいと考えております。さて、今月9日、教区青年会初の試みとして「オンライン」での行事を開催します。当初おちばにて岩手につながる若者が集まって、互いに顔を合わせてこれからの岩手の道を語り合っていくと考えていました。しかし、現下の状況においては、計画の変更も止むを得ず、ネット環境を講じての実施となります。何分、初めての試みにて準備不足もあるかもしれませんが、それでも失敗を恐れずに活動をしていくことが、青年会のあるべき姿であると心している次第です。お道の歴史において、青年会の活動が今よりもっと困難な時代がありました。今の私たちは、その時代を振り返って先人たちの熱き志に学び、そして先輩先生方の意見や叱咤激励を頂戴しながら、今後の青年会活動を展開していきたいと思っております。今後とも岩手教区青年会をよろしくお願い申し上げます。



「東京パラリンピックの教訓」

東京パラリンピックの幕が閉じられた。参加者はそれぞれ体に障害をもっているが、この舞台に来る前に何かに力強く打ち勝って来ている。事故、或いは生まれながら障害という苦痛を抱える人生と正面から向き合い、希望を見出すべく厳しい努力をしている。この度出場したアーチェリーの米国の選手は生まれつき両腕がなく足で弓を操る。283メートル先の的を射抜いてギネス世界記録に認定されている人。トルコのボアジ選手などは両腕を持たずに生まれた。しかし、水族館で魚が腕のないのに泳げると気づいたのが水泳との出会いだったという。ロードレース中に転倒事故で脳に障害を負い、失意の中自転車競技に希望を見出した人もいる。参加者の中には、「失われたものを数えるな、残ったものを最大

限に生かせ」というパラリンピックの父、グトマン医師の言葉を体現している人達が多い。

毎日新聞の「余禄」の筆者A氏は「障害を克服し挑戦を続ける人々の言葉に励まされ、『できない理由』ばかり探している自分の日々を自省している」と述べている。

体のどこに障害があっても、不自由と思えば辛い悩みとなる。しかし、障害に我が人生の意味を求めることにより無駄にしないという覚悟を持って、障害を克服して見事な実績を残している人に感服する。

故ケネディ大統領の好んだと言われる「安楽な生活を願うより、強い人になることを願え」という言葉を、安楽指向の今日、喜び指向の考えに入れ替えたものだ。楽しみ指向とはわが身を中心にしみを求める生き方であり、喜び指向とは他人を楽しませ、他人に楽しみ、喜びを与えて、わが身の喜びとする心の道であると思う。パラリンピックの競技を通して多くの人に感動を与えた人々は、正に喜び指向の歓声に励まされ、これからも一層力強く歩むことだろう。

世界中の身障者も健常者も普く親神様からのご守護に浴し、体をお借りし使わせて頂いている喜びを常に胸に湛え、感

謝と報恩の通り方の中に、世界一れつ陽気ぐらしへとお連れ通り頂けることである。

教会長夫妻研修会

日時 10月31日(日) 10時

場所 教務支庁 仲野芳行本部員・表統領室長

講師 仲野芳行本部員・表統領室長

参加費 1,000円(昼食代含む)

服装 ハッピー、ネクタイ
(女性はそれに準ずる)

行事予定 【10月分】

- 1日 「全教一斉ひのきしんデー」 提唱 90周年プロジェクト会議 (10時)
- 2日 主事会 (16時)
- 2日 役員会議 (10時)
- 9日 青年会「岩手っ子だよ! 全員集合!」 on line (20時)
- 13日 学生担当委員会例会 on line (19時)
- 14日 庭木剪定ひのきしん (10時~15日)
- 17日 陽気フォーラム (10時)
- 24日 女子青年例会 (10時)
- 30日 少年会例会 on line (19時)
- 31日 教会長夫妻研修会 (10時)



詰所でひのきしん



奉告祭の準備ひのきしん

「道の学生ひのきしんDAY」を実施した。昨年(2020年)に引き続き今年も新型コロナウイルス感染症の感染防止を考慮し、各自各所での活動となった。前日にオンラインにて顔合わせを行い、「若い世代の活動は、それだけで周囲の人を勇まらせる徳分を持つて」ということ。そしてひのきしんは日々の親神様のご守護に対する報



学生担当委員会

「道の学生ひのきしんDAY」

実施報告

教区学生会(高野慎司委員長)では天理教学生会の打ち出しを受け、9月18日に「道の学生ひのきしんDAY」を実施した。昨年(2020年)に引き続き今年も新型コロナウイルス感染症の感染防止を考慮し、各自各所での活動となった。前日にオンラインにて顔合わせを行い、「若い世代の活動は、それだけで周囲の人を勇まらせる徳分を持つて」ということ。そしてひのきしんは日々の親神様のご守護に対する報

花巻支部路傍講演(於矢巾町)



道の教職員の集い

「第14回陽気フォーラム」

【10月17日】

今回の陽気フォーラムは、「イライラしない子育て」をテーマに、秋田県の総合子育て支援団体「秋田陽気会」代表の西村光喜先生を講師にお招きし、左記の要項にて開催致します。また、新型コロナウイルス対策としてオンラインでの参加も受け付けます。

子育てをテーマにした今回のフォーラムですが、老若男女多くの方々の御参集をお願いします。

記

日時	10月17日(日) 10時~14時
会場	教務支庁
講師	西村光喜先生(横堀町分教会 長、総合子育て支援団体「秋田陽気会」代表)
テーマ	「イライラしない子育て」
参加費	1,000円(昼食代含む)
ZOOM参加費	500円

(資料送料)



青年会

「岩手っ子だよ！全員集合！」

【10月9日】

岩手教区青年会(相澤元委員長)では、10月9日(日)、「岩手っ子だよ！全員集合！」を左記の通り開催します。

これは、日頃会う機会が少ない岩手に繋がる若者が、サイコロトークやピッキングカードなどを活用することによって相互理解を深め、今後の青年会活動に参加してもらえようとの思いで企画しました。当初はおおむねで開催を予定していましたが、感染症対策により、オンラインでの開催に変更となりました。

当日は飛び込み参加も可能です。1人でも多くご参加下さいますようお願い致します。

記

日時	10月9日(日) 20時
会場	それぞれ都合の良い場所
対象	岩手に縁のある男女 (50歳まで)
参加費	無料
申込み	相澤委員長

相澤委員長 LINE QRコード



教務支庁ひのきしん

9月15日、一関・県南支部に、除草など外廻りのひのきしんを勤めて頂いた。



剪定ひのきしん

10月14、15日に庭木剪定ひのきしんを実施します。災救援隊を中心にひのきしん者を募ります。

アメリカシロヒトリ駆除

今年、盛岡市内がアメリカシロヒトリ大発生との報を受けて、支庁舎庭木を調べると一部被害が見られた。そこで市より薬、道具一式を借り受けて、3人で駆除作業を行った。

8月30日、まず、隣接する高橋宅の高さ数メートルの2本の木の枝打ちと防除薬散布。続いて、支庁舎の庭木防除へと移った。そして、市の指導により、刈り取った枝をビニール袋に入れて薬をかけ密封。即効性はなくとも、徐々に弱っていく害虫。

教務支庁周辺の住宅には、被害で枝に網がかかったような状態の木が何か所か見られて、地域での対策が必要と感じるところではある。

